

人に喜んでもらえる製品で 社会に貢献

ゴールデンダンス代表●中谷明子さん

ヘッドホンをこめかみにあてると鮮明な音楽が聴こえた。中谷さんの会社で開発したオーディオボーン。鼓膜の振動ではなく骨の振動で聴覚神経に音を伝える骨伝導のヘッドホンだ。

骨伝導との出会いは7年前。交通事故で耳が聞こえなくなった知人に対すると10年ぶりに夫の声が聞こえたと大感動だった。以前から、



Akiko Nakatani

大阪府大阪市生まれ。姫路大学を卒業し、会社員に。2002年にゴールデンダンスを設立。オーディオボーンは、音楽を聴きながら歩いていても周りの音が聞こえているから安全と、ネット・モールの楽天でも大人気。2女の母でもある。

人の役に立つ仕事をしたいと思っていた中谷さん。その喜びに夫妻で会社を設立して骨伝導補聴器の販売を始めたのだ。

「まったくの素人で本当に一軒一軒、お客様を開拓してきた感じです」

若者のヘッドホン難聴が騒がれだしたとき、骨伝導なら離聴にならないのではないかと思いついた。試行錯誤して開発したのがオーディオボーンだ。環境に優しい素材を使うなど、女性

ならではの配慮もした。いまでは防水の製品や

騒音の激しい工事現場でも使える骨伝導のイン

カム（送受音機）なども開発している。

「生まれつき片方の耳が聞こえなかつた人が音楽を初めてステレオで聴けたとか、たくさん喜びの便りをいただきます。そうした声をヒントに、これからも人に優しく多くの方に喜んでもらえる製品を造っていきたいですね」

1月には米国ラスベガスの見本市に出展。マーケットは世界に広がる。

